

知多市	所属議員	中山 貴弘
------------	------	-------

産業目線

【活動項目】 ③人材確保	【活動テーマ】 土地区画整備事業の推進	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ◇信濃川東部土地区画整備事業の計画通りの進捗 ◇立地適正化計画の策定 【R3.4～計画開始】 ◇都市計画マスタープラン改定 【R3.4～計画開始】 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">前回まで</div> 活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・今期よりの取り組み ・令和2年3月定例会にて『空き家対策について』一般質問を行う。 ・信濃川東部土地区画整備事業の進捗状況の視察 <ul style="list-style-type: none"> ・立地適正化計画について説明協議会参加 ・都市計画マスタープランについて説明協議会参加 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">今回</div> 具体的活動	<p>○知多信濃川東部地区 市街地整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の台風シーズンを前に同地区の風水害について調査 昭和9年(1934年)室戸台風と同規模の台風が、昭和34年(1959年)伊勢湾台風と同じコースを辿ると、沿岸部の工業地のほか、寺本、古見、新舞子地区の既成市街地においても、30cm～5cmの浸水が予想されている。平成12年(2000年)東海豪雨の浸水地区を参考にすると通行不能となる道路区間は信濃川、日長川流域で浸水の危険が予測されている。 <p>○信濃川河川工事：発注者 県知多建設事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二級河川信濃川の河川護岸断面拡幅に伴う護岸築造工事 ・期間：R3.5下旬～R4.2下旬(予定) ・施工：第1工区と第2工区と施工者を分け進めていく。 <p>○調整池</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積約5,470㎡(緑地含む) ・容量約10,000㎡ ・排水施設 調整池に一旦集め、二級河川信濃川へ放流 <p>○所管課課長とのヒアリング</p> <p>Q. 河川護岸拡幅による許容可能な想定雨量について</p> <p>A. (1回/5年)規模の雨量を想定しています。</p> <p>Q. 工事現場への子ども達の立ち入り禁止対応について</p> <p>A. 柵の設置を行い、作業員からの声掛けを行い、必要であれば地域への注意喚起を行います。</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">今回の進捗</div> 【 ○ 】	<p>◎…予定前倒し</p> <p>○…予定通り</p> <p>△…遅れあり</p>	
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・信濃川東部土地区画整備事業について、地域の方々や組合員の声を集めて、計画通りに安全に進められているかを注視していく。 ・信濃川東部土地区画整備事業について、所管課、管理組合とヒアリングを行い、取り組みの内容を把握して関係各所へ周知していく。 	



知多市	所属議員	中山 貴弘
------------	------	-------

組合員目線

【活動項目】 ①交通安全	【活動テーマ】 交通安全対策の推進	
到達目標	◇高齢運転者の安全運転支援装置設置補助費の要請 ◇市道交差点へのハード対策設置箇所の拡大を実施 ◇児童、生徒の通学時の安全調査と対策を実施	
前回まで 活動状況	・今回よりの取り組み ・令和元年6月定例会にて『園児の散歩時の安全対策について』一般質問を行う。 ・令和2年9月定例会にて『小学校における通学時の安全対策について』一般質問を行う。 ・くらしの相談からカーブミラーの設置完了。(1件：新知東町)	
今回 具体的活動 今回の進捗 【○】 ◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり	<p>○6月定例会にて一般質問(内容抜粋)【R3.6.17】 (写真-1) 【質問内容】『高齢者の交通安全について』 思いは、高齢者の交通事故により被害者となる方がいる現実から目を背けてはならない事。このことについて、運転免許返納数の現状、安全運転支援装置の申請状況等について質します。</p> <p>Q. 知多市の過去2年間の市内発生した交通事故における年齢別死傷者数について A. 令和元年 193人で、65歳以上の高齢者は36人 占める割合は18.7% 令和2年 213人で、65歳以上の高齢者は41人 占める割合は19.2%</p> <p>Q. 65歳以上の運転免許証の自主返納数について A. 知多警察署で運転免許証を自主返納された65歳以上の高齢者は 令和元年 374人、令和2年 346人</p> <p>Q. 高齢者安全運転支援装置設置事業補助金の申請状況及び補助金額について A. 令和2年の申請状況 104件、244万7,000円 令和3年、5月末 7件、13万9,000円</p> <p>【要望】既存の公共交通機関では移動に不便を感じる方へ『普通車を使った地域バス』の導入が計画されているが、狭あい道路を考慮し、地域の特性に合った車種の検証を十分行ったのちに、安全サポート付きの車両での運行を要望。</p> <p>○くらしの相談 ・近隣の通学路において、一旦停止箇所にも関わらず停車しない車が多く困っている。また、道路標示も消えかかっており見えない状態。 ⇒ (対策) 道路表示及び白線引き直しを警察及び所管課へ依頼 (写真-2)</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(登壇)</p>  <p>(写真-1)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">(市広報での啓発)</p> <p style="text-align: center;">高齢者安全運転支援装置設置事業補助金</p> <p>アクセルペダルとブレーキペダルの踏み間違えによる交通事故を抑制するための補助金です。</p> <p>対象者 次の要件を満たす方 マ32.4/1以前の生まれ ♪有効な運転免許証を所持している ♪自動車持主証の「使用者の氏名又は名称」に記載されている氏名と同一</p> <p>対象自動車 自動車持主証の「自家用・事業用の別」欄に「自家用」と記載されているもの</p> <p>対象装置 国土交通省の性能認定を受けた後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置で4月以降に取り付けたもの</p> <p>補助金額 安全運転支援装置の購入と取り付けに係る費用の5分の4以内。上限は障害物検知機能付きの場合3万2000円、障害物検知機能なしの場合1万6000円。</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">(対策前)</p>  <p style="text-align: center;">(写真-2)</p>
今後の活動	・知多市交通安全プログラムの残された課題の進捗状況注視し、地域の方々や組合員の声を集めて、危険な箇所の是正・改善実施 ・市道交差点等の防護柵設置箇所の拡大要請 ・高齢運転者への安全運転支援装置の設置への対応要請	

(参考) 知多市 テーマ登録背景

(1) 産業目線 産業目線①～④項目から選択

知多市取り組み項目	③人材確保	
知多市取り組みテーマ	土地区画整備事業の推進	
選定理由・背景・思い		組織内議員の具体的取り組み内容
<p>・人口は市制施行 1970 年以降増加を続けてきたが、2015 年初めて人口の減少が確認された。2040 年には、約 1 割減少し、約 77,000 人となる将来展望の中、現在定住する若い世代の希望を叶えて安心して子どもを産み、育てられ、住んでいる事に誇りを持てるまちづくりに努める。</p> <p>・高齢者の方々が運転免許を返納したあとでも、安全・安心して行きたいところへ行ける移動手段の確保が必要。急速な人口減少・少子高齢化が予測されており、拡散した市街地のままで人口が減少し低密度化すれば、一定の人口密度に支えられてきた医療・福祉・子育て支援・商業等の都市機能の維持が、将来困難になりかねないことが懸念される。</p> <p>(思い) 土地区画整備事業を推進し、良好な住宅用地や商業・工業用地の整備で人口減少社会を見据えたコンパクトなまちづくりを目指す。</p>		<ul style="list-style-type: none">・都市計画マスタープラン改定内容注視・立地適正化計画の策定内容注視・信濃川東部土地区画整備事業の進捗状況の確認と所管課、管理組合とのヒアリング・市民の意見の吸い上げ・一般質問による人材確保への取り組み

(2) 組合員目線 組合員目線①～⑥項目から選択

知多市取り組み項目	①交通安全	
知多市取り組みテーマ	市道の交通安全対策	
選定理由・背景・思い		組織内議員の具体的取り組み内容
<p>・交通事故発生件数 (2018 年調査) 1,825 件発生している。そのうち、人身事故が 254 件あり、子どもと高齢者の事故も増えている。</p> <p>・人口の将来展望により高齢者ドライバーが増加していき、運転操作の誤り等による事故が増加する。</p> <p>・園児や児童が通行する市道の交通安全対策に不十分な点が見受けられる。</p> <p>・組合員より相談や要望が多く寄せられる。</p> <p>(思い) 高齢者や子どもに対する思いやり運転の励行と交通ルールの遵守や交通モラルの向上に努めて、安全で快適な交通社会の実現、交通事故の減少を目指す。</p>		<ul style="list-style-type: none">・高齢運転者への安全運転支援装置の設置補助制度の要請・市道交差点へのハード対策注視・児童、生徒の通学時の安全調査・一般質問による交通安全への取り組み・組合員の意見吸い上げ・所管課とのヒアリング